

（●日掲載の末梢動脈疾患の続き）
を同時に測定し、その比を調べます。

◇ 5

重症化なら生命に危険

回る場合には末梢動脈疾患を疑います。またエコー検査は足の血液の流れを診ることで、病気の場所や重症度を詳しく調べることができ、痛みも伴わない有用な検査です。ほかにもいろいろな検査法がありますが、症状の程度とこれらの検査の結果をもとに、総合的に診断していきます。

治療の方法としては、お薬（血液をサラサラにする薬や血管を広げる薬など）を使用し、跛行（はこ）やとつ痛といった血液不足による症状の改善を目指します。高血圧や糖尿病など生活習慣病の管理も重要ですが、これらは虚血性心疾患の治療方針とほぼ同じになります（同じ血管の病気なので治療法が似るのは当然ともいえます）。

お薬の治療は全ての方に行う土台の治療になりますが、重症度の高い方は内服治療だけでは十分

げられます。動脈硬化で狭くなった血管を、バルーン（風船）やステント（金属の筒）によって拡張し、血流を直接的に改善させる治療法になります。

これも狭心症や心筋梗塞に対するカテーテル治療と同じで、結局のところ虚血性心疾患と末梢動脈疾患は病気の出現する場所の違いですが、治療法はほとんど一緒ということになります。

が来院された場合、まずは外来で簡単な検査を行い、病気の診断や重症度をチェックします。さらに治療を急ぐのかどうかや、治療の選択肢などの詳細を調べていく流れになります。



結果をもとに、総合的に診断していきます。

治療の方法としては、お薬（血液をサラサラにする薬や血管を広げる薬など）を使用し、跛行（はこ）やとつ痛といった血液不足による症状の改善を目指します。高血圧や糖尿病など生活習慣病の管理も重要ですが、これらは虚血性心疾患の治療方針とほぼ同じになります（同じ血管の病気なので治療法が似るのは当然ともいえます）。

お薬の治療は全ての方に行う土台の治療になりますが、重症度の高い方は内服治療だけでは十分



末梢動脈疾患 ②

通常足の血圧は腕の血圧と比べてわずかに高いのですが、足の血圧が下



より高次な治療の代表格としては血管内治療（カテーテル治療）が挙げられます。

余談になりますが、私自身はこの末梢動脈疾患に対するカテーテル治療が一番の専門であり、ライフワークとしていますので、心配の方は一度ご相談いただければと思います。

西部支社(伊達)

TEL 0142-23-2103
FAX 0142-23-5848
seibu@muromin.co.jp

中部支社(登別)

TEL 0143-85-4530
FAX 0143-85-4773
chubu@muromin.co.jp

白老・苫小牧支社

TEL 0144-82-2484
FAX 0144-85-2300

札幌支社

TEL 011-241-2753
FAX 011-241-2637

ニュース、生活情報、購読、
広告は上記の各支社へ
お知らせください。